
QA33 「支援」とはどのようなもので、どのように行われるのですか。

電話による支援と、文書による支援を実施しています。

電話による支援では、臨床心理士や保健師、看護師等からなる、「こころの健康支援チーム」からお電話をさせていただき、現在の状況等について改めて確認をさせていただきます。そして、「こころの健康支援チーム」からの電話相談により医師の診察が必要と考えられる場合には、継続してご相談にお応えする体制を作っています。福島県内にお住まいの方は、お近くの、災害時のメンタルヘルスと放射線医療の講習会を受講したこころのケア「登録医師」をご紹介します。また、県外にお住まいの方には、受診可能な医療機関についての情報をご案内いたします。

さらに、登録医師の判断により、専門家によるケアが必要と判断された場合には、福島県立医大附属病院の「心身医療科」や「こどもの心診療センター」による診察を受けていただける体制も整えています。

また、必要に応じて、市町村やふくしま心のケアセンターとの連携により、訪問支援等を行っています。

文書による支援では、「現在の状況」を確認できるような簡単なアンケートが付いた文書をお送りし、返信いただいた内容を確認した上で、必要に応じて上記のような電話による支援をさせていただくものです。さらに、情報提供のため、パンフレット等をお送りすることもあります。

統一的な基礎資料の関連項目

下巻 第10章 185 ページ「こころの健康度・生活習慣に関する調査 概要 (2/2)」

出典：福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センターウェブサイトより作成

出典の公開日：平成27年3月31日

本資料への収録日：平成27年3月31日